

令和 8年度予算見積調書

課室名：住宅課
担当名：企画担当
内線：5571

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P25	既存住宅流通促進事業費	一般会計	土木費	住宅費	住宅総務費	既存住宅流通促進事業費
事業期間	令和 5年度～ 令和 8年度	根拠法 令	なし	針路 分野施策	09 0901	未来を見据えた社会基盤の創造 住み続けられるまちづくり SDGsゴール SDGsターゲット 11 11-1, 11-3, 11-a

1 事業概要 利用目的のない空き家の抑制、既存住宅の流通促進を図るため、官民が連携したネットワークの運営を行う。 併せて埼玉版スーパー・シティプロジェクトで空き家対策に取り組む市町村を支援する。 ア 既存住宅流通促進事業 1,037千円 イ 空き家バンク等活性化支援事業 3,000千円	5 事業説明 (1) 事業内容 ア 既存住宅流通促進事業 埼玉県既存住宅流通促進ネットワークの運営 1,037千円 イ 空き家バンク等活性化支援事業 空き家バンク等の空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助 3,000千円 (2) 事業計画 ア 既存住宅流通促進事業 官民が連携した埼玉県既存住宅流通促進ネットワークを運営する イ 空き家バンク等活性化支援事業 埼玉版スーパー・シティプロジェクトで空き家対策に取り組む市町村に補助を行う。 (3) 事業効果 ・利用目的のない空き家の増加が抑制され、住環境の悪化を未然に防ぐことができる。 ・既存住宅の新たな市場が形成されることにより、リフォーム市場の規模拡大が図られる。 【活動指標（アウトプット）】空き家バンク等の空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助件数 6件/年度 【活動指標（アウトカム）】埼玉版スーパー・シティプロジェクトへの取組意向がある市町村のうち、空き家バンク等の活性化等の取組を進める市町村数 40市町村 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 緊密に連携したネットワークを形成する。
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (県1/4) 市町村1/2 購入者1/4	
3 地方財政措置の状況 なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円	

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	4,037						4,037	△11,976
前年額	16,013						16,013	

事業内訳書

事業名	既存住宅流通促進事業費		
単位事業名	既存住宅流通促進事業	予算額	1,037千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,037	24	
合計	1,037	24	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	240	0	有識者等謝金 3人分
旅費	19	0	先進事例の視察 2回分
需用費	291	18	埼玉県既存住宅流通促進ネットワークの広報活動費用
使用料及び賃借料	487	6	会場使用料 10回分
合計	1,037	24	

単位事業名	空き家バンク等活性化支援事業	予算額	3,000千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,000	△12,000	
合計	3,000	△12,000	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	3,000	△12,000	空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助 1件あたり500千円、6件分
合計	3,000	△12,000	